

平成30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評価担当	局名	都市整備局
	政策	豊かな暮らしを支える生活環境の向上		課(室)名	道路整備課
	施策	身近な道路環境の整備		電話番号	087-839-2516
	基本事業	生活道路の適正な維持管理		事業実施主体	市
	事務事業	橋梁改築修繕事業		事業期間	平成28年度～平成35年度

【事業全体概要】

事業の概要	本市では、1,439の橋梁を管理している。その多くは高度経済成長期以降に建設したもので、現在、建設後50年を経過する高齢化橋梁は殆ど存在しないが、今後、急速に高齢化橋梁が増大することが想定され、一斉に更新時期を迎えた場合、大きな財政負担が生じることになる。このようなことから、橋梁利用者の安全性を確保しつつ、コスト削減を図るため、これまでの対症療法的な対応から、予防的かつ計画的な対応により、橋梁を長寿命化させる方針に転換し、長寿命化修繕計画に基づき、計画的に橋梁の修繕等を行うこととしている。				
30年度概要	長寿命化修繕計画に基づく修繕等 (修繕)木太鬼無線側道橋2号橋外5橋 (設計)奥川橋外1橋 屋島大橋(修繕) 橋梁点検(5m未満)、長寿命化計画策定業務				
重点取組事業	一般重点	市長マニフェスト	事務事業の類型	インフラ・施設等維持管理	

【事業の目的】

対象(何を)	事業対象施設：本市が管理する橋梁 事業対象者：橋梁通行者
意図(どのような状態にしたいか)	橋梁長寿命化修繕計画に基づき、計画的に修繕を行うことにより、橋梁通行者の安全性を確保するとともに長寿命化による維持管理コストの削減を図る。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
単年度修繕橋梁数	橋		1	2	3	1

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
	橋梁修繕数(累積)	橋	目標値		21	23	26	26
			実績値		17	19		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 関係機関との協議に日時を要したことにより、目標を達成することができなかった。 (目標達成度)						(達成度) 82.6%	
							28点	
成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) (目標達成度)						(達成度)	

【コストの推移】

指標名	単位	平成27年度(決算)	平成28年度(決算)	平成29年度(決算)	平成30年度(予算)
トータルコスト	[円]	264,819	213,752	476,331	260,694
(事業費)	[円]	241,788	176,067	439,913	234,898
(職員人件費)	[円]	23,031	37,685	36,418	25,796

【評価】

評価ランク (A～D)	<b>B</b>	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	<b>継続</b>
-------------	----------	---------------------------	-----------

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

橋梁長寿命化計画に基づき、新摺鉢谷川橋等補修工事については完了したが、関係機関との協議に日時を要したことにより、補修設計については繰越し、完了することができなかった。関係機関との協議を進め、補修工事への影響を考慮し、早期に完了させる必要がある。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

平成30年度の橋梁点検により、全橋梁の点検が完了することから、橋梁長寿命化修繕計画を見直すとともに、早期に関係機関との協議を行い、計画的に橋梁を修繕する。また、屋島大橋の耐震化について、工法検討や事前の関係機関との協議を進めていく。